

平成 30 年 11 月 14 日
地 震 火 山 部

紀伊半島沖での地下構造探査に伴う一部観測点の 緊急地震速報への活用停止について

紀伊半島沖での地下構造探査に伴い、緊急地震速報の発表が通常より遅れることがあります。

2018 年 11 月 15 日から 12 月 31 日の期間に、添付の参考図の紀伊半島沖において、調査船を用いた地下構造探査が国立研究開発法人海洋研究開発機構により実施されます。

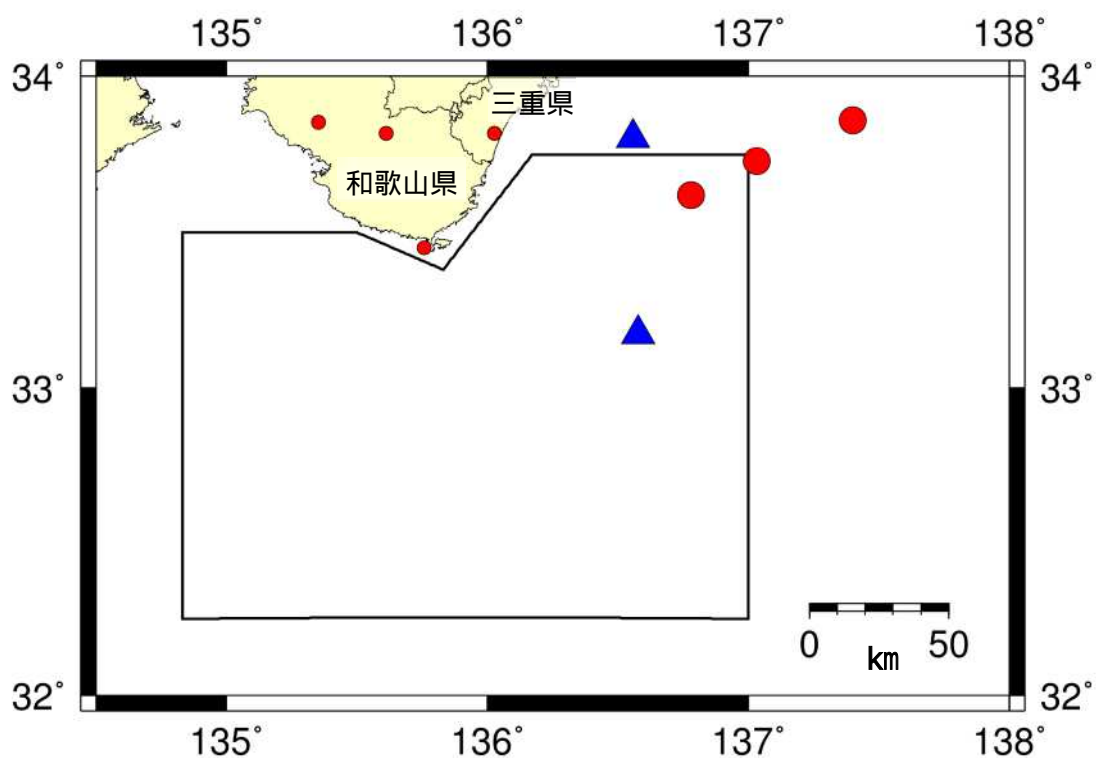
この地下構造探査に伴う振動を地震計が検知して緊急地震速報に影響することを避けるために、緊急地震速報に活用している地震観測点付近で探査が実施される時間帯について、気象庁においては一時的に、これらの地震観測点のデータの活用を停止することがあります。これにより緊急地震速報（警報）の発表が最大で 8 秒程度遅れる場合があります。

問い合わせ先：地震火山部地震津波監視課 担当 森本
電話 03-3212-8341（内線 4544） FAX 03-3215-2963

(参考図)

地下構造探査の範囲

(黒線の多角形の枠内)



緊急地震速報に活用している地震観測点

- ▲ : DONET 観測点 ((国立研究開発法人) 防災科学技術研究所)
- : 東南海ケーブル式海底地震計 (気象庁)
- : 多機能型地震観測点 (気象庁)